

食品衛生監視指導計画に基づく  
流通食品中の放射性セシウムの分析結果について（第1回）

令和2年7月30日  
高知市保健所

高知市では、市民の食の安全を確保するため、市内に流通する食品について「令和2年度食品衛生監視指導計画」に基づいて、放射性物質の検査を実施しています。

令和2年7月21日に実施した結果は下記のとおりでした。

記

1 検査検体

検体番号	名称(商品名)	産地	購入日
市-01	ニンジン	青森県	令和2年7月21日
市-02	タマネギ	兵庫県	令和2年7月21日
市-03	ピーマン	高知県	令和2年7月21日
市-04	キャベツ	長野県	令和2年7月21日
市-05	豚肉	高知県	令和2年7月21日

2 検査機関・検査日・検査方法

- 検査機関：高知市保健所
- 検査日時：令和2年7月21日 13:00
- 検査方法：「食品中の放射性セシウムスクリーニング法について（平成23年10月厚生労働省）」により示されたスクリーニング法に基づく、NaIシンチレーションスペクトロメトリーによる分析法

3 検査結果

単位 Bq/kg

検体番号	セシウム134	セシウム137	基準値
市-01	<10	<10	100
市-02	<10	<10	100
市-03	<10	<10	100
市-04	<10	<10	100
市-05	<10	<10	100

※セシウム134、セシウム137の検出下限値は10 Bq/kg

参考値

単位 Bq/kg

検体番号	カリウム 40
市-01	76.0
市-02	<50
市-03	51.1
市-04	76.5
市-05	109.5

※カリウム 40 の検出下限値 50Bq/kg

注) カリウム 40 (放射性カリウム) は食品にもともと含まれている自然由来の放射性物質です。  
カリウム 40 は、天然カリウム中に 0.0117%の割合で存在し、その結果カリウム 1 g あたり約 30 ベクレルの放射能を持つものです。

高知市保健所 生活食品課 連絡先 088-822-0588
----------------------------------